

# 貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2026/03/30号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



## 【ゴールドマーケットの現状】

### WTI原油100ドル超えにもゴールド堅調

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



前週もまた前半は原油の動きが貴金属の動きを決めました。原油が上昇するとゴールドが売られ、原油が下落するとゴールドが買われる動きが続きましたが、金曜日にはその流れが少し変わって来ました。月曜日にWTI原油が3月9日以来の100ドルを超えた時には、ゴールドはイラン開戦以来最大の下げとなり、一時4097ドルまで下落しました。その後WTIが87.5ドルまで下落、それにとまってゴールドは一時4600ドルタッチまで上昇、安値から500ドルの上昇となりました。その後は4400ドル台での落ち着いた動きとなりましたが、金曜日はふたたびWTIが100ドルを超えましたが、ゴールドは非常に堅調で大きな下げは見せず。ほぼ4500ドル近辺で一週間を終えました。イラン情勢はまだまだ予断を許さない状況が続いていますが、原油が100ドルを超えたのにもかかわらずほぼ下落せずに終わったのは、マーケットの変化の兆しではないかと感じます。トランプ大統領の言動はもはや常軌を逸し過ぎており、ひょっとしたら病気なのではないか、少なくとも誇大妄想であるのは確か。マーケットもそれを無視する段階になりつつあるのではないのでしょうか。TACOにも反応が薄くなっていくかもしれません。ゴールドが安全資産として見直されるということになるかもしれません。特に金曜日の動きは、株、米国債そしてビットコインともに大きく下げており、貴金属だけが上昇するということになりました。これはイラン危機の勃発以来初めての出来事です。現金化の動きですべての資産が売られるという流れがここに来てゴールドは違う、となってきたのでしょうか。冷静に考えて、石油高によるインフレの加速は確実であり、投資家としてはインフレに強い資産としてゴールドが買われておかしくない状況のはずです。イラン情勢がどうなるかまだまだ予断は許せませんが、何らかの形で終結したときはゴールドは買われるでしょう。だとすればイラン開戦後資産売りで下がったゴールドこそ買いのチャンスであるのではと思います。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクリーマー）をお読み下さい。

## 【マーケット・トピック】

### 「シルバーの現状」

先週もまた高値74ドル台、安値は60ドル台という大きなレンジの一週間となりました。しかし一週間で見ると上昇して終わっており、特にゴールドと同じく、金曜日にはWTI原油の上げにもかかわらず堅調に推移したことで今後のシルバーの戻りに期待ができるかもしれません。



### 「プラチナの現状」

プラチナも1700ドルから2000ドルという300ドルものレンジとなった週でした。しかしおそらくはゴールド、シルバーと同様に先週がイラン開戦以降の資産売りの極となったのではないかと思います。もしそうであればここからはじわり上昇の動きとなるのでは。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

## 【ディスクレーム（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 [info@jbma.net](mailto:info@jbma.net)

## 池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は  
ツイッターで